

5月のおすすめ花まる本

新着図書は
1日・15日に並びます。

一般書

『まく子』

にし かなこ 著
西 加奈子 著

温泉街に住む小5の「ぼく」は、子どもと大人の狭間にいた。「大人」になっていく女子が恐ろしくて、変わっていく自分の身体に抗おうとしていた。そんなとき、とても変できれいなコズエがやってきた。彼女には秘密があって…。



児童書

『こびとのナーシャ』

こんだ あきえ 作
権田 章江 作

ナーシャは、シロツメクサのこびとです。ナーシャがおまじないを呟くと、みつばのはっぱや花が咲き茂ります。集まってきた動物たちは大喜び。ナーシャの素敵な魔法で結婚式を挙げたツバメは、背の高い木に巣を作り…。



『近いはずの人』

おの であ ふみのり 著
小野寺 史宜 著

北野は亡き妻の鍵のかかった携帯電話に、4ケタの数字を順番に打ち込むだけの毎日を過ごしていた。ついにロックの解けた携帯には、妻の秘密が残されていた…。北野俊英、33歳。喪ってから始まる、妻の姿を追いかける旅。



『ショクパンのワルツ』

ながす みつき 作
よしだ ひさのり 絵
吉田 尚令 絵

いじめられっ子の小学生・ユウキがであった、1匹の子犬。「ショクパン」と名づけたその子犬と心を通わせ、幸せな時間をすごしていたユウキにクラスメイトの悪意がおそいかかる…。ショクパンとユウキの闘いの物語。



『元警察署長が教えるお巡りさんの上手な使い方』

いしばし ころろ 著
石橋 吾郎 著

刑事ってそもそも何？ 隣人トラブルに警察はどう対応してくれる？ パトカーと普通の自動車の性能の違いは？
ノンキャリアから昇進可能な最高ポスト・警視長にまで上り詰めた著者が、警察の仕組みや使いこなす方を教える。



『田んぼのコレクション』

うちやま 内山 りゅう 写真・文

日本で田んぼをつくるようになって3000年。田んぼは日本人の原風景だ。たくさんの生きものを育み、水をため、浄化し、さまざまな文化を生みだしてきた田んぼの魅力に、写真家・内山りゅうが迫る。



5月のおはなしの会

絵本や紙芝居などの読み聞かせをしています

日時 1日(日)・8日(日)・15日(日)・22日(日)・29日(日)
10:00~

場所 中央公民館2階

対象 幼児から小学生

みんなで遊びに来てね!



こどもの読書週間

4月23日~5月12日

四角い本に まあるい心

平成28年、「こどもの読書週間」は第58回を迎えます!

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、こどもが大人になるためにとても大切なことです。「こどもの読書週間」は、大人が本をこどもに手渡す週間でもあるのです。

小学生の読書感想文展示予定!

